

## 第48回スイッチング支援に関する実務者会議 議事概要

日時 2022年9月15日（木）15時00分～15時45分

場所 Web会議

<決定事項、宿題事項など>

- ・今回の実務者会議でのご意見をシステム障害時対応に反映する。
- ・運用保守体制について24時間365日対応を検討し、その進捗状況について適宜報告する。

<議事概要>

### 1. 要望事案の追加について（資料1）

小売電気事業者から仕様書の変更に関する要望があったため、「スイッチング支援に関するルール、システムへのご意見・ご要望一覧」にNo.111として追加を行ったので、ご確認いただきたい。

#### ■ 質疑等（回答の凡例 ⇒：小売電気事業者，→：小売電気事業者以外）

- ・ 送配電買取の切り替えについて、スイッチング支援システムで行えるようお願いする。
- 一定以上（5～6社程度）の賛同者があれば、議案として取り上げることとしたい。（事務局）

### 2. スwitching支援システムの障害の報告および再発防止の検討について（資料2）

事務局より、この8月11日から8月13日にかけて発生したスイッチング支援システムの障害の報告および再発防止策について説明を行った。

#### ■ 質疑等（回答の凡例 ⇒：小売電気事業者，→：小売電気事業者以外）

- ・ データ保存装置は2重化されているとのことだが、制御装置は2つとも故障したのか。本体だけということであれば、予備はもともと故障していたということになるが、予備が故障していないとすると復旧手順に誤りがあったのか。そのあたりの確認をお願いする。
- データ保存装置の制御装置は、2つとも同じタイミングで故障したと認識しているが、詳細はベンダーで確認中である。復旧手順の確認について、了解した。本来の動作である片系運転ができるようメンテナンスとテストの機会を持って確認したいと考えている。（事務局）
- ・ すべてのものについて、MTBFを考慮して交換が必要か否かの検証は行っているか。どのような対応をするのかお尋ねしたい。また、交換サイクルについて確認するようお願いする。
- MTBFを問わず速やかに修理ができるよう、あらゆる交換部品を予め用意しておくような対策を進めている。（事務局）
- ・ 6:59に障害の検知、13:30のホームページでの告知は遅いのではないかと。  
（ホームページでの告知までの）途中の段階でメールでの障害連絡を考えてもらいたい。
- 障害により、スイッチング支援システムのインフォメーション機能での障害連絡ができなくなった。また、同システムの連絡先データベースにもアクセスできなくなったため、個別のメール送信による連絡もできなかった。  
再発防止対策として連絡先については、連絡先が更新されるごとに同システムとは別の媒体へバックアップを取り、今後はシステムのインフォメーション機能が利用できない場合でも障害連絡できるようにする。

また、同様の障害が発生した場合等において、進捗の有無に関わらず、例えば2時間間隔でホームページを更新することで最新の障害状況を常に確認できるように、ルールをマニュアル化し備えていく次第。(事務局)

- ・ 「初期応動フローの見直し」については、ベンダーからの一次解析を待たず広域へ障害速報するとしているが、小売にも同じタイミングで連絡してくれるのか。
- ベンダーから広域への障害速報同様に、ベンダーからの一次解析を待たず障害発生と事象だけでも広域から小売電気事業者へ障害発生連絡を行う予定である。(事務局)
- ・ 24時間365日対応を検討とあるが、その進捗状況について実務者会議で報告してもらえるのか。
- 24時間365日対応の検討については、費用も勘案しながら検討していくことになる。進捗状況については、実務者会議で報告させていただく。(事務局)
- ・ ベンダーと広域との間で、障害後何時間以内に修理する、何時間おきに障害状況を報告するといった取り決めはあるのか。
- 保守契約にはご質問の内容まで規定されていないため、保守契約の見直しなどを検討していく予定である。  
(事務局)
- ・ 連絡先はシステム窓口責任者ということだが、障害時の連絡先として受付センターを登録してほしい。
- システム窓口責任者は2名以上の登録も可能であるため、スイッチング支援システム利用申込書にて、システム窓口責任者の追加の申し込みをお願いする。(事務局)

以上

電力広域的運営推進機関